

## 一般財団法人救急振興財団 常勤役員選考経過等

当財団においては、第 73 回評議員会並びに第 101 回及び第 102 回理事会で、新たな常勤役員の選任及び選定が行われた。新役員に係る情報、選考過程及び選考理由は、次のとおりである。

### 1. 役員に係る情報

役職名	氏名	年齢	就任年月日	前職等
理事長 (代表理事)	佐々木 敦朗	66 歳	令和 5 年 6 月 23 日 (再任)	一般財団法人救急振興財団 理事長 (平成 29 年 9 月から)
副理事長 (代表理事)	赤穂 敏広	61 歳	令和 5 年 6 月 24 日 (就任)	住友生命保険相互会社 顧問 (元人事院公平審査局審議官)
専務理事 (業務執行理事)	木村 博承	70 歳	令和 5 年 6 月 23 日 (再任)	一般財団法人救急振興財団 専務理事 (令和元年 6 月から)

### 2. 選考経過

常勤理事候補者の人選に際して、より一層の透明性を確保するため、公務員及び公務員出身者を除く有識者による常勤理事候補者選考委員会で、評議員会に推薦する常勤理事候補者を選定 (令和 5 年 5 月 25 日) し、当該候補者を令和 5 年 6 月 23 日の評議員会で理事に選任した。同日の理事会で理事長及び専務理事を選定し、令和 5 年 6 月 24 日の理事会で副理事長を選定した。

### 3. 選考理由

佐々木敦朗氏は、当財団の理事長としての実績に加え、消防分野、地方行財政分野における豊富な行政経験と幅広い知識を有していることから、当財団の健全な運営を図る上で、適任であると判断されたものである。

赤穂敏広氏は、地方行財政分野における豊富な行政経験と幅広い知識に加え、医療分野に関する豊富な知識を有するとともに、人材の育成についても高い見識を有していることから、副理事長の業務を的確に遂行していく上で、適任であると判断されたものである。

木村博承氏は、当財団の専務理事としての実績に加え、長年にわたり医療行政に携わり、医療分野に関する豊富な知識と経験を有していることから、専務理事の業務を的確に遂行していく上で、適任であると判断されたものである。